

ビザが必要なとき、不要なとき

「商用」で中国へ渡航する手段は、M・Z・Rの3種類のビザです。ただし現在、短期渡航はビザ免除でカバーされており、両者を混同するのは危険です。実態と資格が食い違えば、国外退去の対象になり得ます。

30日間ビザ免除

（ロシア国籍者対象）、2025年9月15日から。商用、近親者の訪問、通過（トランジット）に適用され、商談や展示会への渡航はパスポートのみで可能になりました。

ビザが必要なのは：

- ✓ 滞在が30日を超える場合
- ✓ 雇用されて働く場合
- ✓ 頻繁で長期の訪問を予定している場合
- ✓ 就労とみなされ得る活動を行う場合

ビザ免除は万能ではありません

対象は短期渡航のみです。ビザなしで30日を超える滞在は違反にあたるため、少しでも不安があれば事前にビザを取得するのが安全です。

3種類のビジネスビザ

M＝商談、Z＝就労、R＝高度人材。

目的は一つ、ビザは三つ

選択を決めるのは2つの問いです——滞在期間はどれくらいか、雇用されて働くのか。主要項目で比較してください。

ビザ	目的	雇用就労	期間	就労許可
M（商談・打ち合わせ）	会合、商談、展示会	× 不可	30～90 日	不要
Z（雇用就労）	正式な雇用	✓ 可	契約期間 + 居留許可	必須
R（高度人材・専門家）	高度人材、専門特化人材	✓ 可	最長 5～10 年の居留許可	必須

選び方

-  就労を伴わない短期訪問 → ビザ免除または M
-  雇用されて働く → Z ビザ
-  高度な資格・移住 → R ビザ

M ビザと Z ビザの詳細

M は雇用を伴わない商用訪問の基本ビザ。Z は中国で正式に働くための唯一の合法的手段です。

M・種別と入国可能期間

- ✓ 入国回数 = 1 回・2 回・数次
- ✓ 有効期間（入国可能な枠） = 3 / 6 / 12 / 24 か月
- ✓ 滞在期間 = 30 / 60 / 90 日

M-3-30/60/90：有効期間 3 か月のうちどの日でも入国できますが、実際の滞在日数は領事館が決定します。

M・書類と招へい状

- ✓ パスポート、申請書、写真
- ✓ 中国の商業法人からの招へい状
- ✓ 商用目的の証明：契約書、レター、面談スケジュール

申告した目的は実態と一致していなければならず、入国審査で照合されます。数次ビザは、過去5年以内にビザの使用実績があり、生体情報を本人が窓口で提出した場合に発給されやすくなります。

Z・手続きの流れ

- 1) 雇用主が人力資源社会保障部（MOHRSS）を通じて就労許可と Notification Letter を取得
- 2) Z ビザを取得
- 3) 入国後 30 日以内に居留許可を申請

Z ビザ自体は延長できず、契約期間に対応する居留許可がこれに代わります。健康診断書、認証済みの学位証明書、無犯罪証明書も必要です。

Z1=90 日を超える就労（その後、居留許可へ）／Z2=3 か月までの短期就労。2～3 か月＝手続き全体に見込むべき期間。

R ビザ、所要期間と不許可

R（高度人材・専門家）

高度専門人材および卓越した才能を持つ人が対象。申請者はポイント制で評価され、付与されたカテゴリーが居留許可の期間を決めます。カテゴリー：A＝最優先、B＝専門人材、C＝クォータ枠。

カテゴリー A の利点：

- ✓ 手続きの迅速化と認証の簡素化
- ✓ 初回申請から最長 5 年の居留許可、ビザは最長 10 年
- ✓ 配偶者と子にも同じ期間の居留許可

期間と費用

3 週間

商用ビザ M の最短所要期間

2～3 か月

就労許可を伴う就労ビザ

1.8～4.3 万 ¥

約 200～500 米ドル＝M ビザ（種別と緊急度による）、これに領事手数料と生体情報の登録が加わります

よくある不許可の理由

- △ 申請書の記載ミス、渡航目的との不一致
- △ 招へい状や資金証明の欠如
- △ 過去のビザでの違反

警告

M ビザでの就労はできません。Z または R ビザなしでの就労は違反であり、罰金と国外退去の対象となります。雇用主は不適格雇用者リストに登録されます。ビザの種別は、都合ではなく実際の活動に対応していなければなりません。

CONTACTS

VITA LIBERTA LIMITED

www.vitaliberta.hk

Office room 68, 7/F, Woon Lee Commercial Building, 7 Austin Ave, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong

+852 6841 6177



legal@vitaliberta.com



Hangzhou office (China):

Room 815, Building 3, Zhonghao Wangjiang International, No. 332 Wangjiang East Road, Shangcheng District, Hangzhou City

Direct line:

+86 130 7361 7169